

多機能画像処理ソフト『サイエンス・アイシリーズ』

PRO	2次元計測機能
MicroLaboLT	2次元計測機能
MicroLabo	2次元計測機能+マルチフォーカス機能、タイリング機能
MicroLabo Auto	2次元計測機能+マルチフォーカス機能、タイリング機能+オートカウント機能
MFC (NEW)	マルチフォーカス機能(Z軸補正機能)

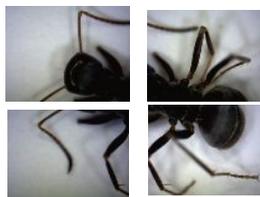
機能	PRO	MicroLabo LT	MicroLabo	MicroLaboAuto	MFC
タイムラプス	○	×	○	○	×
動画	×	×	○	○	×
オートカウント(自動計測)	×	×	×	○	×
マルチフォーカス	×	×	○	○	○
Z軸補正	×	×	×	×	○
オートタイリング	×	×	○	○	×
ライブ画像計測	○	×	○	○	×
2点間距離	○	○	○	○	×
水平線距離	○	○	○	○	×
任意の平行線間距離	○	×	○	○	×
任意の線に対する垂直距離	○	×	○	○	×
任意の2円間中心距離	○	×	○	○	×
円半径	○	○	○	○	×
円、楕円面積	○	○	○	○	×
四角形縦、横、面積	○	○	○	○	×
多角形面積、周囲長	○	○	○	○	×
3点角度	○	○	○	○	×
2線角度	○	×	○	○	×
計測データ貼り付け	○	○	○	○	×
注釈ツール					
テキスト文字挿入	○	○	○	○	×
線、長方形、任意の線	○	○	○	○	×
画像改善					
ノイズ除去、輝度、コントラスト	×	○	○	○	×
レポート					
計測データEXCEL、E-mail転送	×	○	○	○	×
ズームイン、ズームアウト	○	○	○	○	×
ライセンス	フォルダー	USBキー	USBキー	USBキー	USBキー

マルチF: マルチフォーカス機能

複数枚数複数枚数のZ軸画像から全焦点画像作成 ↓

タイリング機能

(高倍率での広域画像作成 4枚張り合わせ ↓)



オートカウント (IMP Partner)

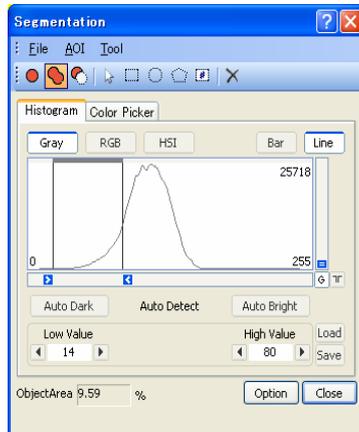
- Segmentation Grey(モノクロ)、RGB範囲設定方法と画像の輝度値で設定するColourPickerあります。
- 色別による個数、面積等をEXCELで表示

Segmentationモノクロ、RGB範囲設定方法

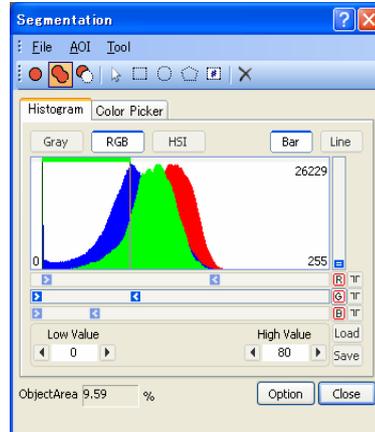
Gray :モノクロの明暗度合いの範囲指定

RGB :3原色の各明暗度合いの範囲指定

HIS :彩度(Hue)強度(Intensity)飽和(Saturatin)の度合い範囲指定・・・RGBで不足な時使用)



Gray



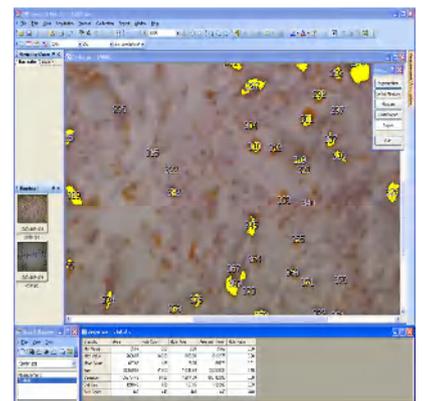
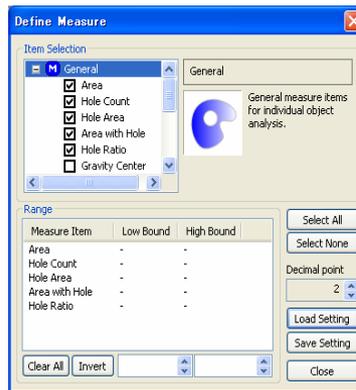
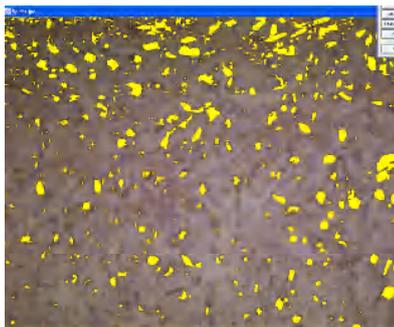
RGB

ColorPicker

更にHISTOGRAM結果を引き継ぎ可能で、細かい部分追加、ROI設定して計測したい場所を指定できます。

Previewで、蛍光部分の輝度値を測光します オレンジ色部分を対象に指定すると、計測の部分が黄色に変換表示されます。

Define Managerで出力する項目選定できます。



更にMeasureへ進むと、選択された対象に一連番号が付与され、同時に各対象の項目の計算結果が表形式で表示されます。

これらの結果を分類(例えば面積で10段階)Classificationで、分類結果を色別表示できます。

